

## 平成30年度 厚木清南高校 不祥事ゼロプログラムの検証等

### ○ 項目・目標別実施結果

項目	目標	実施結果と目標の達成状況
不適正経理処理の再発防止	○適正な私費の徴収・執行を行う。	全職員で私費会計事務処理のポイントについて研修を行った。諸会費等の振替誤り防止等、目標は十分達成できた。
個人情報等管理・情報セキュリティ対策	○USBメモリ等記憶媒体の適正な取り扱い。 ○端末に生徒等の個人情報を登録する場合はガイドラインに則って行う。	全職員で個人情報の取り扱いと情報セキュリティについての研修を行った。また、生徒への適切な連絡方法の周知徹底を図り、必要な職員には「個人情報持出許可願」を出させた。目標は十分達成できた。
セクハラ・わいせつ行為	○セクハラ、わいせつ行為を未然に防止する。	全職員でセクハラ・パワハラ等の人権について研修を行った。目標は十分達成できた。
体罰・不適切指導	○生徒の人権に配慮し、体罰等が起こらないようにする。	全職員で体罰防止・人権に配慮した指導について研修を行った。目標は十分達成できた。
業務執行体制	○業務執行体制を整え、不祥事を防止する。(成績処理、進路関係等)	全職員で円滑な業務執行のために、情報共有のあり方について研修を行った。目標は十分達成できた。
交通事故防止 酒酔い、酒気帯び運転防止	○交通事故を未然に防止する。 ○酒酔い運転、酒気帯び運転を未然に防止する。	全職員で年末年始に気をつけるべき事項について研修を行い、交通事故の発生を未然に防止することができた。目標は十分達成できた。
公務外非行	○公務外の不祥事を防止する。	全職員で公務外非行について研修を行った。目標は十分達成された。
履修指導	○必履修漏れ、単位数不足等々を未然に防止する。	全職員で履修指導について研修を行った。目標は十分達成された。
教育相談	○一人ひとりの生徒に応じた適切な支援をする。	全職員で生徒に対して適切な支援をするための情報共有の研修を行った。目標は十分達成できた。

### ○ 平成30年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と平成31年度に取り組むべき課題

(学校長意見)

設定したほとんどの項目について、計画通り研修を実施した。全職員で不祥事防止の情報を共有することができ、目標を達成することができた。

個人情報の誤廃棄をさけるために、定期テスト返却期間中はシュレッダー使用を制限する等の措置を取り、生徒の解答用紙が問題用紙等にまぎれないように徹底を図った。

平成31年度においても、注意して取り組むべきであると思われる項目は対応策を検討し、行動計画を策定し直す。